

2025年12月25日 理事会 議事録

全国連盟関連

第37回総会 来年2/14(土)午後1時～2/15(日)午後1時 ビジョンセンター市ヶ谷 宿泊 東京セントラルユースホステス

常任理事会から高橋・大西さん代議員登録＝参加 あと1名参加できます

※各会へ連絡…労山加入20年以上の会員 栄誉功労賞を申請してください 12/31締め切り

申請方法 会の代表者が申請 氏名 会員番号 生年月日を下記に連絡 賞状と記念品を来年の大阪の総会で贈呈

全国連盟FAX03-3285-4342 ml: jwaf@jwaf.jp

事務局 1) 11月理事会 未承認案件2件の説明

・転倒滑落停止研究会、全国連盟への予算申請 関連書類(申請書と購入見本図)は当日配布したので削除しています

・教育遭難対策部会計としてのビーコン使用料を初級冬山の会計に移し、新規のビーコン購入資金とする

-->初級冬登山学校で預かっている雪崩ビーコンは、大阪労山の所有物(過去登山学校で購入したモノ)ビーコン貸し出しの優先順位を決める 大阪労山所有の雪崩ビーコンをまとめて管理・貸し出しする。担当は富永さん

(二件とも理事会の承認を得た)

2) 2025年度 大阪労山総会 ・大阪労山総会(3月8日 日曜日) 国労会館で開催予定

・代議員の登録は 昨年同様フォームで行う <https://ws.formzu.net/dist/S679063904/>

組織部 1) 12月1日の組織部会議 ・内容は、2025年度の報告と総括は修正追加

2) 大阪と兵庫県連の話合い ・とき 12月26日(金) 19:00～ 延期本年1月16日となった

自然保護委員会の報告

1. 憲章の実践 12月24日現在 沢村: sawadesu@ares.eonet.ne.jp までお願いします。

+ 鳥獣・らいちょう目撃レポート

目撃日時、場所、天候と動物の様子をメール下さい。写真があれば最高です。

ただし、標高500m以上での目撃に限ります。 (): 前期

らいちょう 11件(29件) 鳥獣 1件(5件) 昆虫 1件(3件)

環境省・いきものログ投稿: 今期・15件 累計・99件 全投稿数・203件

+ 倒木対策 5件(9件)

登山道を塞ぐような倒木は、登山者にとって危険、また踏み荒らしの原因です。

除去および頭突きしそうな木にはテープで表示を！自治体および私に連絡を。

+ 定点写真観察活動（山岳自然の異常現象とかゴミ問題など） 1件（1件）

山岳写真データベースに協力

2. 大阪・水源の森調査 高槻・川久保溪谷：森林組合が担当

熊取・奥山雨山：地域ボランティアグループが2月にクリーンハイクを予定

山門水源の森、5/2で検討中：第1、3土は定期作業、特別日程もあり。

植生調査、枯れ枝回収、除草、道標まわりの軽作業

3. 二上山の産廃問題（奈良労山より情報あり） 12/7 シンポジウム 参加者：280人 八

尾山の会 2名参加

産廃中間処理施設のため、水質問題および自然破壊・景観問題が起きている。 水質問題：

2018年、水田の稲が育たなくなった

景観問題：中間処理なのに産業廃棄物の山が大きなピラミッドとなっている。 見学会：12/20、

2名参加、金剛砂（ガーネット）研磨剤

4. 全登研 11月15日（土）～16日（日）

大阪労山の報告：大峰山立枯れ復活の要因分析、里山調査、友が島ゴミ調査を報告

- (1) 全国自然保護講座 in 青森の総括
- (2) 北陸新幹線京都延伸問題について
- (3) 埼玉県連の自然保護活動
- (4) 奈良県 二上山の産業廃棄物問題について
- (5) 神戸市 六甲山系摩耶山の新しいロープウェイ建設計画について

(6) 山のトイレ問題についての提案 (7) 休憩時、山筋ゴーゴーを実技

5. 友が島クリーンハイク 来年は4月の土あるいは日曜日・フェリー2便で検討

6. どんづる峯・地学ハイク 二上山の火砕流を体感する！

1月25日(日) AM9～12 集合：AM9 どんづる峯駐車場から階段を上った広場

講師：佐藤隆春(理学博士 大阪自然博物館外来研究員) 申込：anamusi17@gmail.com

参加費：500円 定員：15人 お名前、連絡先、ご住所、交通(車 or 歩き)を

連絡ください。

子どもの冒険学校・冬の冒険学校 1月25日(日) 比良駅近くのイン谷口付近で実施予定。

現在 子供16人(男の子13人 女の子3人) 大人14人 スタッフ5人 合計 35人

海外委員会・来年1月予定の委員会は、2月に変更を予定しています。

教育遭難対策部

1) 冬山連絡会・日時 12/25(木) 19:30から 理事会終了後すぐ開始

・内容 -1) 入山情報説明 19:30～19:35 -2) 冬の気象について 19:35～20:00 高田さん(テルル)担当

-3) 岩場アイゼントレの危険性の数値化 富永担当 20:00～20:15

-4) 最近の事故の説明 20:15～20:30

2) 入山情報(12月から1月いっぱいまで)

3) やぐら改造費用全国から振り込み有り・やぐら経費78540円。不足分あれば、教育遭難対策部の経費として補助する

4) 各種学校の状況

・来年度の山の教室の日程は1月中旬目処に案を出す予定

・中級登山学校、初級登山学校とも来年度計画は未着手

・初級冬山登山学校開校 受講生10名。蓬莱峡と六甲山で、アイゼントレとボッカ訓練実施。

5) 兵庫労山主催の 歩き方の講習会 2月7、8開催

ハイキングセミナー12/7 読図山行スタッフ、生徒計10人で実施。 1/18 比良

八尾山の会理事より質問

八尾から二上山シンポ(12/7)に2人参加。八尾山の会に二上山守る会に加入してほしいとの申し入れがあった

1会で加入するか躊躇している。大阪労山として加入するのか?今後の対応を聞きたい

高橋理事長 大阪の自然保護委員会では加入の可否を論議していない。来月の常任理事会で自然保護委員会からの提案をもとに対応を決めたい

理事会後冬山連絡会が開催され、アイゼントレで滑落した場合の過重の危険性と訓練時の留意点が報告された

また、冬山の天候では予報で「強い●●・激しい●●・非常に～・猛烈な～」などの表現の場合は山では荒天になることを意識することなどが報告された。(以上：文責：高橋明代)